

岐阜県代協ニユ

2020年 5月
vol.302



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう よしかつ

会長 遠藤 昌克

2020年度 一般社団法人 岐阜県損害保険代理業協会定時会員総会において畦地正治前会長の後任として、2020年5月から2年間、会長職に選任いただきましたエール（株）遠藤です。よろしくお願い申し上げます。新型コロナウイルスによる感染拡大の影響で、不要不急の外出自粛、大人数での集会も自粛となり、会員の皆様におかれましては「ステイホーム」、「ソーシャルディスタンス」という生活の毎日が続いておられると思います。こうした非常時での定時会員総会でしたので、多くの会員の方に委任状のご提出をお願いし、また出席の会員の方には、会場での感染防止に努めつつ、規模を縮小して開催させていただきました。おかげ様で全議案が承認されましたこと御礼申し上げます。



今年70周年を迎える岐阜県代協です。私は16代会長ということになりますが、歴代会長は極めて優秀な方が多く、この身にこの大任はことの他重く感じられます。しかし、任命された上は、岐阜県代協発展のため理事役員、会員の皆様方のお力添えをいただいて、歴代の会長の功績を無にしないよう、また岐阜県代協会員であることに誇りと喜びを感じていただけるよう全力で努めてまいり所存でございますのでよろしくお願い申し上げます。

2020年度の事業計画にもありますように、秋には「70周年記念事業」、「公開セミナー」を予定しております。今後の状況によっては開催の有無も含めた開催案の見直しもあり、三役会、理事会にて検討し熟考の上、会員の皆様のご意見をお聞きしながら計画していきたいと考えます。

また、今年度も5つの委員会、5つの支部を中心になかまづくり・CSR活動・セミナーはじめ広報活動、提携事業者との協力など進めてまいります。全会員の皆様の積極的参加をお願いするとともに各支部活動を活発化させ、より良い岐阜県代協を作りましょう。

総会ではほとんどの会員の方に直接ご挨拶もできませんでした。この紙面をお借りし、会員の皆様そして関係各位のさらなるご支援、ご協力をお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。

さて、1月から始まった新型コロナウイルス感染ですが、岐阜市内をはじめとしたクラスターという集団感染がおこり、一時は毎日感染者が報告され、岐阜県も緊急事態宣言が発表されました。生活必需品扱い以外の店舗は休業を余儀なくされ、経済が大変影響を受ける状況になりましたが、ようやく緊急事態宣言は解除されました。「新たな感染の波」に襲われる懸念は拭えませんが、これにより新しい生活様式が始まり、仕事ではテレワークや在宅勤務等新しい仕事の仕方が始まりました。私たち保険代理業を営む仕事も変化し、面談を主とした仕事が電話募集や郵送による募集中心となり、新規募集が自由にできない中で苦労されたことと思います。そんな中、皆様は契約者の方に電話やメールでいろんな情報を提供し、顧客との『絆』をつないでいかれたのではないのでしょうか？ 保険という目に見えない形のない商品を扱う私たちは、常にお客様に寄り添い信頼されるために日々頑張らねばなりません。こんな時こそ情報を提供するなどお客様に寄り添っていかなくてはなりません。直接お客様と顔を合わせての保険募集ができない今こそ、お客様に信頼される仕事をしていかなければならないと思います。まだまだこの情勢は続くかと思いますが、収束し、終息のその日までともにがんばりましょう。

1 p・・・会長挨拶／目次
2 p・・・スケジュール／事務局より
3 p・・・代理店紹介
4 p・・・中さんの保険諸国慢遊記（169） ①
5 p・・・ 保険ジャーナリスト ②
6 p・・・ 中崎章夫 ③

7 p・・・『街道シリーズ』（美濃路その5） 松尾一
8 p・・・提携事業者広告掲載①
9 p・・・提携事業者広告掲載②
10 p・・・提携事業者広告掲載③
11 p・・・委員会報告／編集後記

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付		主催	行事・議題・内容など	開催場所
5	12	火 県代協	定時会員総会(14:00～)	あいおいニッセイ同和岐阜支店
6	3	水 西濃	例会(11:30～) 予定中止の場合あり	大垣 五右衛門
	9	火 中濃	例会(10:30～) 予定中止の場合あり	加茂野交流センター
	9	火 飛騨	例会(11:30～) 予定中止の場合あり	ひだホテル(来来飯店)
	11	木 東濃	例会(11:30～) 予定中止の場合あり	みわ屋
	19	金 県代協	三役会(13:30～)	調整中
7	3	金 県代協	理事会(13:30～)	調整中

～事務局より～

●2020年度 定時会員総会開催報告

平素は代協活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、岐阜県代協では2020年5月12日14:00より新型コロナウイルス感染拡大防止のため、あいおいニッセイ同和損害保険(株)岐阜支店会議室に場所を変更し、定時社員総会を開催しました。2020年4月1日現在正会員総数:231名、出席会員数:15名、欠席委任状提出者数:147名、合計議決権者数:162名。以上のとおりの会員の出席がありましたので、定款の規定により出席者の中から山口紘史氏を議長に、河合徳彦氏を副議長に選任いたしました。

第1号議案、第2号議案が議案書どおり全会一致で承認されたのち、第3号議案の審議前に総会を一時中断し、2020年度 第1回目の理事会が新役員によって開催され、理事間の互選により、会長、副会長、専務理事、顧問、監事および各委員会の委員長、副委員長が決定されました。

そして第3号議案、第4号議案全て議案書どおり全会一致で承認され、議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、閉会しました。

なお、総会終了後の記念セミナーおよび懇親会は中止といたしました。



岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当:小川百合子)

代理店紹介

岐阜支部 有限会社カワカミ

<代理店名>
有限会社カワカミ

<所在地>
〒504-0023
岐阜県各務原市那加太平町1-227
電話 058-383-8200
FAX 058-383-0106

<代表者>
代表取締役 川上 伸 (かわかみ のぼる)

<スタッフ>
5名

<取扱保険会社>
損保 あいおいニッセイ同和火災保険、
三井住友海上火災保険 2社

生保 三井住友海上あいおい生命、
日本生命 2社

<略歴>
昭和62年11月 個人代理店として カワカミ 設立
平成10年 1月 法人化

<経営理念>
至誠～まごころこめてお役に立ちます～

- ・地域社会への貢献
保険代理業を通じて、お客様はもちろん、地域の皆さま、社会貢献に努めます。
- ・最善の保険商品の提供
保険プロ代理店として、お客様の抱えるリスク、ライフスタイルに合わせ、最善の保険商品を提供します。
- ・誠実で公正な事業活動
- ・法令遵守に努め、社会同義および公序良俗に従い、公正かつ適正な事業活動に努めます。



コロナ禍で保険代理店業界もリモート営業へ

そろーりーリアル（対面）とヴァーチャル（非対面）の融合した態勢作り必要に

◇コロナ禍で世はオンラインシフトの生活スタイル模索

息の長い自然災害ともいわれるコロナ禍に見舞われ、その対応で大わらわ、様変わりの社会となりつつある。感染拡大・医療崩壊防止、人命救済のためには皆が辛抱し、人との接触を避け、ステイホームを基調にした、新たな生活様式の確立が求められている。人の命を守り経済の活力を守っていきけるか、いま一度じっくり考えるとともに、生活のリズムをどのように作っていくか、もまた一人一人に求められている。こうした中で、確かなことは、リアルな人の接触を避け、人とのつながりを維持していきけるかである。遠隔勤務、遠隔授業・学習、遠隔診療、遠隔帰省、遠隔営業などオンラインシフトが一層強まり、まさにデジタル社会化が一気に進むきっかけにすらなりつつある。そのための障壁、ハンコ文化や対面必須などの岩盤規制が次々と取り払われていくことが求められている。

そんなパラダイム転換、すなわち常識、生活スタイル、共通価値観の転換がまさに一挙に起こりつつある。ビジネススタイル、ライフスタイルも大きく変わる。それを楽しめるか、それに苦しめられるかは、それぞれの構えにかかっているのかもしれない。そんなことを考えながら、一方で、コロナ禍で戻ってきた豊かな時間を使い、自然との触れ合い、家族との交流を楽しみ、今後の元気の源である体づくりに、食の楽しみ、飛躍へのスプリングボードづくりにこだわる自分がいる。

◇ジム活出来ず、室内独楽鼠ジョギングと歴史周辺散策

コロナ禍をきっかけに生活スタイルが変わり、とりわけスポーツジムに行けないため、それに代わるエクササイズ確立が求められ、以前雨の時の歩数稼ぎに始めた室内での長時間ジョギング（いわゆる独楽鼠のようにループ軌道を一定の速度でぐるぐる回る）を、常態化する取り組みをしている。同時に天気良ければ、マスクで武装し、周辺の散策を頻繁にするようになった。おかげで、住居の新松戸から四方10キロ圏内にある、主として江戸時代に作られた道祖神、庚申塔、道路標識などの石碑などや、中世・戦国時代の城跡や神社仏閣などに興味が湧き、にわか郷土史家気取りで楽しんでいる。すでに千葉県松戸市新松戸には40年以上住んでいるが、こんなに身近なところに歴史が刻まれていたのか、と改めて痛感した次第だ。歴史散策を通じて、好奇心を満たすとともに、歩数、距離が稼げ、足腰が丈夫になり、そして歩いた後の、飯も酒もうまいと来れば、この生活リズムも悪くない。筋トレができないので、ウエイトコントロールがうまくいかないのが問題ではあるが。早くスポーツジムが再開してほしいものだ。

◇コロナ禍で対面活動の困難とリモートワーク

コロナ禍に伴い、全国的にとってきた緊急事態宣言も、不要不急の外出自粛や在宅勤務、ステイホームなどが周知徹底されてきたことが成果を生み、その後の感染者数が抑制されてきたことを受け、予防策を講じたうえで、段階的に解除となっており、経済活動が徐々に回復傾向にある。最後まで残った東京など首都圏4都県や北海道も5月25日には、解除にかじを切ったが、コロナリスクが収まったわけではなく、ワクチンや特効薬もいまだない中で、第2、第3の波が来る場合を想定しながら、感染動向に留意しながら、アクセルとブレーキを小刻みに効かせながら経済活動を再開させていくことになりそうだ。

この3月、4月、5月の3か月は振り返ると、コロナ禍に対して感染拡大防止のため、人との接触の抑制・回避が求められ、これを受けて、金融業界では、厳しい対面活動の抑制が求められてきた。顧客本位の業務運営をするためにも、その代替サービスの提供として、インターネットやコールセンター、ATM、電話や郵送などのリモート機能の活用が求められた。

◇保険代理店も感染防止で勤務の在り方工夫も

こうした中で、保険業界でも、対面営業の自粛、保険金支払いや契約更新・更改、異動・解約・契約者貸付業務等にコールセンターや郵送や電話などでの的確な顧客対応がとられている。

保険代理店も、否応なく対面活動の困難に直面した。感染防止上、オフィス勤務から在宅勤務へのシフトが提起され、どうしてもオフィスに出なくてはならないケースを除き原則在宅勤務で対応することが求められた。これを受け、デジタル化のインフラ整備の進捗状況に応じ、全面在宅勤務に切り替えたところや、オフィス勤務と在宅勤務の交代勤務制をとるところも出てくるなど、それぞれの業務プロセス環境に応じた対応が求められるところとなった。ただし、高齢者などデジタル機器の取

り扱い、オンライン対応が比較的困難な顧客層も存在するため、電話や郵送といったサービス対応の併用も不可避なだけに、オンラインシフトがスムーズに進むかどうか、というのが現状だ。

◇面談原則の生保営業でデジタル面談の特例措置も

こうした中で、新規ビジネス主体の生保では、第一次選択（リスク選択）や不正防止の観点から顧客との面談を営業の原則としてきただけに、非対面のリモート機能を活用した営業（保険募集販売活動）展開はこれまで、一部の通販生保を除き、原則不可能であった。

それが今回のコロナ禍に伴い、顧客サイドからの非対面での保険相談や加入要望なども斟酌し、電話や郵送のみならずデジタルツールを活用しWeb会議などでのサイバー空間でのデジタル面談をどうするかでは、一部限定付きの特例措置をとる損保系生保も出てきており、顧客の意向に基づき、顧客との保険契約関係が既に存在し、意向把握もできている場合に限り条件付きで緩和措置に一步踏み出したのは注目される動きであった。

◇明治安田も特例で非対面営業に乗り出す

さらに国内大手生保は、伝統的に、顧客とのコミュニケーション、関係性の維持と質の高いサービス提供の観点から対面重視の営業職員によるフェースツーフェース（F2F）の訪問営業スタイルをとってきたが、コロナ感染防止から営業職員は在宅勤務となり顧客との対面や募集活動を行えない状況下にある。このため、リモート機能を活用したサービス提供の在り方を、各大手生保は非対面の営業を特例として認める方向で、現在条件面を含め、検討を進めており、まずは、明治安田生命が動いた。（日本生命や第一生命、住友生命などもこの件に関しては同様な方向性を検討中のようなのだ）

◇既契約者と家族に限定

同社は、従来の営業職員による対面重視の営業方式を見直し、新型コロナの感染拡大を受けた特例措置として、5月7日から非対面営業に乗り出し、既存の契約者と家族について、医療保険の加入や契約変更が郵送や電話で済むようにした。特例を認める期間は感染拡大の状況や顧客の反応を踏まえて決めるという。（外貨建て保険などの商品は対象にしない）非対面のリモート営業が、コロナ禍という有事の特例として、既契約者など対象を限定してのサービス対応に一步踏み出したわけで、いわば「そろり」といったところだが、これが今後、さらにリモート営業の可能性を高める方向に向かうのか、緊急事態時の単なる特例に終わるのか、デジタル化対応を迫られる今後の保険営業ビジネスモデル転換にかかわるだけに、今後の動向が注目される所だ。

同社は、全営業職員にすでにスマホを配布し、LINEを活用して全営業職員に必要な資料が送られたり、営業拠点ごとのグループチャットで連絡等のやり取りを行えたりするほか、顧客ともLINEで繋がることで顧客サービスやアフターフォローのツールとしても活用するなど、スマホ活用面での取り組みで先行してきていることが背景にあったようだ。今後、スマホやタブレット端末によるリモート機能を活用した展開が活発化していくことが見込まれる。

◇全営業職員向けにオンライン会議システム導入も

ブルデンシャル生命も、5月13日に、全営業職員向けにオンライン会議システム導入を発表した。政府の緊急事態宣言および接触機会の削減要請を受け、全営業職員の在宅勤務、対面営業を自粛してきたが、保険金や給付金の支払いをはじめ、感染症の影響により経済面での変化のあった顧客、新たに保障を必要とされている顧客など、ライフプランナーによるコンサルティングを希望される顧客に対して、ライフプランナーが寄り添い、きめ細やかなサービスが提供できるよう、全営業社員向けにオンライン会議（ビデオ会議）システムを導入し、スマートフォンやPCの画面を通して、同社のライフプランナーと顔を合わせることで、電話やメールにはない安心感や手続きの分かりやすさなどを提供していく、という。

今回のコロナ禍をきっかけに、人の接触を伴う対面営業活動が困難になる局面や、オンラインでの疑似対面でコンサルサービスを望む顧客動向を見据えて、今後アフターコロナ、ウィズコロナの下でも、対面営業の代替としてのオンライン営業システム導入は、インフラ整備を含め保険会社間で急速に進んでゆくものと思われる。

◇オンライン・非対面営業、保険相談で伸展するアドクリ

こうした中で、いち早く動いたのが、Webマーケティングを主軸におき、「保険市場」ブランドで、保険通販メインで来店を融合させたオンラインとオフラインの融合（OMO）戦略をとり保険販売を展開している大型乗合代理店のアドバンスクリエイト（本社：大阪、略称アドクリ）だ。3月中旬からスタートさせたオンライン生保営業や保険相談サービスで急速な成果を上げつつあり、非対面による保険サービス提供に関心を寄せる顧客層を確実につかみつつあることなど非対面営業に対する生保顧客層のニーズも確実に増加してきている。同社は3月18日から非対面のオンライン保険相談（面談）サービスをスタートさせているが、運営する保険選びサイト「保険市場」を通じたオンライン生命保険の4月度申込件数は2,214件（前月比131.1%、前年同月比329.5%）となった。<https://www.hokende.com>

*一部少額短期保険を含む、主要生保14社の4月29日時点の速報値。

また、同時スタートの「オンライン保険相談サービス」（顧客のパソコンやスマートフォン、タブレット等を用いて、自宅にいながら、直接スタッフと面談することなく保険相談ができるサービス）についても、4月度5,312件の利用予約となっている。4月30日単日の「オンライン保険相談サービス」利用予約数は444件と、一日の91.5%がオンライン面談となっている。

◇オンライン保険相談に確かな手ごたえ

このオンライン保険相談サービスでは、既契約の分析はもちろん、追加で保険の申込みも可能であり、対面相談と同水準のサービスを実現している（ただし一部、申込に際して対面手続きが必要な商品がある）。

また、同社が開発した証券管理アプリ「folder」を事前にダウンロードし、証券登録してもらうことで、よりきめ細やかな証券診断ができるなど、23年間の通販保険代理店としての実績と、16年間の対面販売の実績を融合させた同社ならではの強みを活かしたサービスとなっている、としている。

「オンライン保険相談サービス」の利用客からは、「オンラインで保険相談できて、しかも人の顔を見ながら話せるので安心感がある」、「誕生日前に近所の保険代理店で相談するつもりだったが、新型コロナウイルスの影響で商業施設が閉まって困っていた。この状況でも相談・申込ができて助かった」、「自分も在宅ワークをしているが、対面することなく申込までできるのは、この時期だし安心できる」といった声が寄せられるとともに、満足した顧客が、同社コンサルティングプラザに来店するケースも出てきている。

◇代理店の災害危機に耐え、顧客を守り抜く態勢整備を！

今後、コロナ禍の影響の長期化に伴い、対面営業にブレーキがかかる中で、保険代理店も、それに対応したサービス対応の選択肢を増やす必要に迫られていることは間違いない。在宅勤務やテレワークスタイルの定着化に伴い、リモート機能、オンラインを活用し、電話や郵送のみならず、SNS（LINEなどの交流サイト）、Webビデオ会議やチャット機能を使っての非対面でのデジタル面談を求める顧客層が増えていくことは必至だ。

特にこれまでメール等でのやり取りは無機的で味気なく親しみかけるといった面を嫌う層も存在したことは確かだが、その点では、バーチャルとは言え、映像を伴うオンライン面談は、いわば双方向の属人性を残し、画面上で資料説明も活用できるため、とっつきやすく、受け入れられやすいことは間違いない。テレワークスタイルが顧客の間でも一挙に常態化してきているだけに、このようなオンライン取引を求める需要は間違いなく広がろう。

また、緊急事態宣言解除となっても、コロナリスクの第2波、第3波への備えや、台風や地震、集中豪雨などの自然災害など有事の際を想定しての、災害リスクに耐えて、顧客を守り抜ける、あるいはリスク相談窓口機能を維持し続けられる態勢整備は必須である。こうした態勢整備に向けた代理店間の情報連携、協力した相互支援、顧客への質の高い支援力提供のネットワーク機能強化も求められるところとなるのではないか。

◇面談活動の多様化にリモートサービスを生かす

コロナ鎮静化後（アフターコロナ、ウイズコロナ）の保険代理店ビジネスの在り方はどうなるか。五感をフル活用し、人を観察し、人との関係を築いてきた文化は簡単には変わり様がない、いかにデジタルやAIが発達しても、人はオンラインですべてを済ませようとするだろうか。否である。対面を伴わない仕事や人の付き合い方の比率は高まろうが、非対面で済ませられることは極力省くことで、対面ならではの付加価値は一層高まるのではないか。

オンラインでのやり取りだけでは物足りないからオフラインでの付き合いが必要になる。得難い情報を得るためには人との生身の触れ合いが一層重要になる。これは、目的が明確な活動なら非対面で済ませられるが、日常のやり取りを見ると、人は雑談や対面での表情、気配、刺激などから思わぬ発想、インスピレーション、情熱・感動・直観（第6感）を得るものである。人との出会いが活力源となるのもまさにそのようなことである。ビデオ会議システムはオンラインの限界を映像による表情などを伝えることで、一定程度改善させてくれるが、それでも不十分である。

それゆえ、人とのつながりでは、対面の価値がより再評価されることになる。その際、リアルな対面、面談活動（移動コストをかけての付加価値高いデリバリーコンサルサービス）を効果的に展開するためにも、顧客の要望に合わせ、非対面型・効率的なオンライン面談サービス提供すなわちリモートサービスを求める顧客要望にもこたえられるように、複線型のサービスの選択肢を用意するなどの態勢整備を急ぐ必要がある。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

長松（大垣市）から（大垣市）塩田橋へ

長松城跡を離れた美濃路は、まもなく県道31号（旧国道21号）の大谷川に架かる大谷川橋を渡ると、すぐ北に折れ、白鬚神社の北側の道を東に進み大垣自動車学校とサンメッセの間の道を南下して、荒川町東の交差点で県道31号に戻ります。



（久徳一里塚）

さらに東海環状自動車道を潜り中曽根町交差点を過ぎるとすぐ用水路の架かる馬渡橋に着きます。大垣自動車学校からこまでの美濃路は、県道31号線の北側を通っていましたが、現在は消えています。国道21号を建設した後、廃道にしたためといわれています。

美濃路は馬渡橋から県道31号の北側、県道31号に並行している道を東に進みます。静里小学校、大神宮常夜灯を過ぎると久徳一里塚に着きます。片方は消滅しましたが、もう片方は現存しています。美濃路では、富田の一里塚（愛知県一宮市）とともに現存する数少ない一里塚なのです。

一里塚は幕府が管理する街道に松並木とともに一里ごとに設置したものです。岐阜県では中山道と美濃路しか一里塚はありません。飛騨街道では金森氏によって、飛騨領内を一里塚の代わりに里程標を設置していました。もっとも、一里塚の設置理由は定かではありません。

幕府の権威の象徴だったかもしれませんが、一里塚は、江戸時代後半ともなると管理もされず、いつしかあれた所もあったようです。反対に松並木は、松が枯れるとすぐ若木を植えるなどして管理されていました。

さて、美濃路は、久徳の一里塚を過ぎると杭瀬川の土手に着きます。ここに谷汲山華巖寺を案内する常夜灯があります。

華巖寺は、那智山青岸渡寺から始まる西国三十三霊場の満願の寺として知られています。旅人たちは、ここから北上し、中山道赤坂宿（大垣市）に至り、さらに谷汲街道で華巖寺に向かったことでしょう。



（杭瀬川の塩田湊跡）

美濃路は、この常夜灯から川沿いに下り県道31号の塩田橋からさらに南下して、長源寺を過ぎすぐ杭瀬川の土手を上がると、小さな橋、（旧）塩田橋に着きます。この傍らには、かつて杭瀬川の塩田湊があり、赤坂湊（大垣市）と桑名方面を水運で結んでいました。ここには明治13（1880）年に建立された伊勢神宮の常夜灯と、「従是 養老公園道」と刻まれた道標があります。これは明治時代でも伊勢参りが盛んだったことを示すものでもあり、またこの年に開園した岐阜県の公園では第1号で、広重の「六十余州名所図会」で有名な養老の滝がある養老公園を案内するものです。

美濃路は物資と人々の往来で賑わいをみせていた塩田湊から、天保の頃には土橋であった（旧）塩田橋を渡ります。

（まつお・いち）ライフワークは民俗、地域史(近世交通史)

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など多数

バイクの 代車!



◆原付からハーレーまで幅広い車種をご用意! ◆ ご自宅や修理工場まで無料配送! ◆

レンタルバイク岐阜大垣店 〒503-0858 大垣市世安町3-16 **0120-4107-41**
マジオドライバースクール大垣校内

DRPネットワーク株式会社が
ご提供する「安心サービス」



5つの特典

- 1 引取・納車の作業が無料
- 2 代車の無料
- 3 修理終了後ワンオーナー保証書を発行
- 4 保険を付けない修理は工費10%割引
- 5 特別料金で車検を実施

DRPネットワーク株式会社

〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉 3-18-1
TEL:03-3673-5552 <http://www.5552.co.jp/>

事故車の対応・修理は
トップネットワークのDRPネットワーク
加盟修理工場におまかせください。

お近くの加盟店工場までお問合わせください。

- TEL / 損害賠償責任先
- | | | |
|---|--------------------------------------|--------------------------------------|
| A | (有)オートライフ
〒504-0815 各務原市藤原東町2-62 | 058-371-8288
新川 真男 090-3159-6616 |
| B | ケイズモータース
〒500-8263 岐阜市鶴田新築3-250 | 058-276-8533
河村 健太郎 080-4215-4477 |
| C | (株)大原自動車工業
〒500-8288 岐阜市中橋2-107 | 058-271-5704
大原 孝司 090-413-6630 |
| D | (株)タカパン
〒506-0004 美山市常生町3-160 | 0577-32-2617
新井 典仁 0577-32-2617 |
| E | (有)大光塗装
〒501-6016 羽島町船岡町藤田7-40 | 058-278-7505
武藤 聡也 090-3258-5906 |
| F | (有)丸森自動車工業
〒500-8127 岐阜市堤町1-6-3 | 058-245-6394
太田 祐司 090-1968-9326 |
| G | アクアフィールド
〒509-5102 土岐市船岡町守野962-78 | 0572-26-8381
水野 智久 090-5105-3210 |

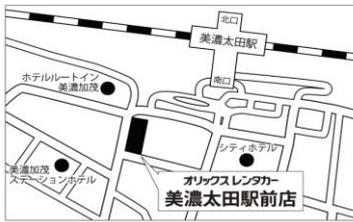
日本全国
Free Dial

フリーダイヤル **0120-849704**

●フリーダイヤルに接続したければ、通話料は弊社が負担いたします。

4月上旬 オリックスレンタカー美濃太田駅前店オープン!!!

ネットワーク拡大で、より良いレンタカーサービスをご提案いたします。是非ご利用ください!!



JR高山線 美濃太田駅より徒歩1分
営業時間 9:00~19:00
TEL 0574-66-1543



メーカー系レンタカー会社ではないので、車種も豊富!

- 国産全メーカー・輸入車・特殊車両(冷凍車・福祉車・各種トラック)の豊富な車種の取扱いがあります。
店頭在庫がなくても、グループ内の豊富な車両の中からご要望に添えるお車をお探しします!

お急ぎの案件でも、迅速にご手配致します!

- 突然の事故... 代車を一刻も早くお客様の元へ手配しなければ...
そんな時はお任せ下さい! 配車スタッフの多い当社なら迅速にご手配させていただきます!
もちろん土・日・祝日のご対応もお任せ下さい!
- 工場様へのお届けはもちろんのこと、お客様ご自宅や事故現場へのお届けにも対応させていただきます!

車種・料金などお困り案件承ります!

- 車種と料金が見合わないと思う場合でもご相談下さい。豊富なラインナップよりご提案いたします。
- 代車特約など料金上限がある場合でもお気軽にお問い合わせ下さい。ご相談いたします。

代車でお困りの際、まずは岐阜県最寄り店舗へご連絡下さい!

- 岐阜県・愛知県はもとより、全国のネットワークからご手配致します。

㈱タカサワ 東海地区オリックスレンタカー店舗一覧

1	金山駅前店	6	小牧豊山店
2	春日井店	7	刈谷店
3	一宮店	8	岡崎店
4	津島店	9	名古屋呼続駅前店
5	名古屋駅太閤通口		

10	岐阜店	TEL 058-268-6543	岐阜市安良田町5-9
11	大垣店	TEL 0584-93-0543	大垣市長松町小柳1215-2
12	多治見店	TEL 0572-21-0543	多治見市若松町1-9-1
13	美濃太田駅前店	TEL 0574-66-1543	美濃加茂市太田町1741-2

まずは岐阜県の最寄店舗へご連絡ください!

お客様満足度 93% の実績

引取納車東海3県下

▶ ご指定の場所にお伺い。

PCや携帯で進捗状況が確認できる

▶ 「目に見える」安心サポート。

お客様より絶賛されています

▶ 永久保証で安心のアフターサービス。



無料代車
120台以上

お電話1本で簡単手続き。安心スピード対応。



0120-102-595

24時間
対応

钣金・塗装
fabrica

事前にサービス登録が必要となります。ご登録がお済みでない代理店様はお気軽にお電話ください。

レンタカーのことならJネットレンタカー

メーカーにこだわらない
豊富な車種!



Jネットレンタカーは、メーカーにこだわりません。普通車からワゴン車・輸入車に福祉車両や各種トラックまで、様々な車種を取り揃えております。

多種多様なニーズに
お応えする対応力!



ご希望のお車と料金が見合わない場合でもご相談ください。排気量や使いやすさなど、豊富に取り揃えた車両から最適なお車をご提案致します。

お客様の立場を
考えた瞬発力!



突然の事故やお車が急なご入用になった際にもお任せください。お客様の立場を考えた素早い行動で、お車をご手配いたします。



レンタカーのご用命はJネットレンタカーへ!

☎ 中津川駅前店 0573-65-1154
 ☎ 岐阜羽島駅前店 058-391-0154
 ☎ イオンタウン各務原鶴沼店 058-322-3154
 ☎ 下呂温泉案内所 0576-25-3005
 ☎ 飛騨高山駅前店 0577-35-2722

☎ 岐阜駅前店 058-274-0582
 ☎ 大垣店 0584-93-4154
 ☎ 多治見店 0572-21-2543
 ☎ 関店 0575-21-7557

※直営店・フランチャイズ店含めて
40都道府県にて展開中!



Jネットレンタカー

SHINWA グループ

いつも大変お世話になりましてありがとうございます。
 現在、新型コロナウイルスの発生・感染拡大により日常・社会生活は元より各業界も今までに経験したことのない困難な状況に直面しています。自動車業界も例外ではなく生産・販売には需要の落ち込みが甚大な影響を及ぼし、外出自粛規制等により修理業界にも在庫台数の減少という状態が発生しています。今後、グループ一丸となって代協各会員様と共にこの状況に立ち向かってまいりたいと思っておりますので、皆様のより一層のご協力を宜しくお願い致します。

オートボデーショップ篠田	大垣市上面 4-60	0584-74-7892
平野钣金工業	岐阜市中鷄 1-120	058-271-0773
オートサービスイトウ	瑞穂市生津天王町 1-98	058-327-7167
和田钣金工業	岐阜市敷島町 8-105	058-251-7065
AUTO PIT 羽島钣金	羽島市竹鼻町狐穴 1413-1	058-392-1521
オートリペアカワシマ	岐阜市打越 548	058-232-4185
三田自動車工業	大垣市十六町 618-1	0584-91-7381
成田钣金工業所	多治見市小泉町 1-164	0572-22-5456
リフレッシュセンター渡辺	瑞浪市小田町 1864-2	0572-68-0980
カトー自動車工業	可児市瀬田 1085-1	0574-62-3207
米野自動車工業	下呂市東上田 479-1	0576-25-2549
エコなおしのライト	高山市石浦町 9-408	0577-62-9345



ご依頼は、用途や地域に合わせて各工場に直接ご連絡ください。

委員会報告

【組織委員会】

○新入会員 報告

中濃支部 : Hoken Alive

代 申 日新火災海上保険 (株)

店 主 丸野 博文 様

〒501-3921 関市東田原 1055-6

TEL 0575-30-8540 FAX 0575-30-8540

(2020年 5月11日入会)



編集後記

先日、Web会議システムのZoomを使った会議に参加しました。慣れない部分はありましたが、予想していたよりも快適に進めることが出来ました。

特別な装置は何も必要なく、普段使用しているパソコンやタブレット、スマホで簡単に始められることにも驚きです。近い将来に代理店業務でも身近で使用することになるでしょう。

今回の新型コロナウイルス騒動は単に感染症の拡大というだけでなく、社会の仕組みをも変えてしまっている出来事だと改めて実感しました。

(小林 一嗣)

発行日／2020年 5月25日

責任者／畦地正治 発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

徳永 徹、高橋 励、熊崎真吾、後藤哲裕、小林一嗣、宇野美佐、虎澤省吾、
畦地正治、森 信彦

本号をもちまして発行責任者および編集室メンバーが変更となります。会員の皆様には多くのご協力をいただき、誠にありがとうございました。次号より新編集室メンバーによる発行となりますが、これからもご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。